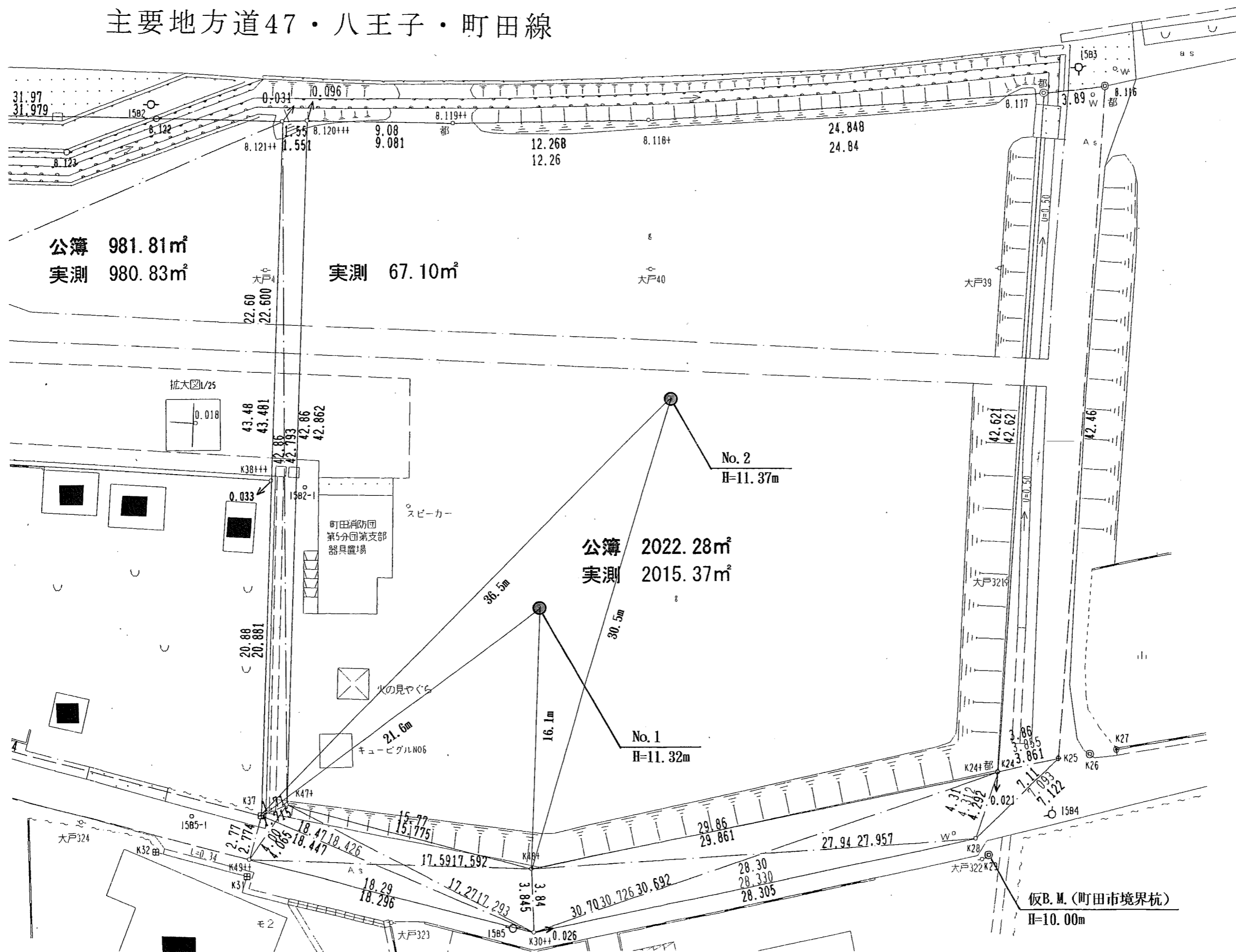


調査位置図 縮尺 1:250

主要地方道47・八王子・町田線

08.8



ボーリング柱状図

調査名 (仮称)相原高齢者在宅サービスセンター新築工事に伴う地質調査委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	東京都町田市相原町3174番地			北緯	35° 36' 10.9"		
発注機関	町田市建設部建築工事課		調査期間	平成 15年 11月 20日 ~ 15年 11月 21日		東経	139° 18' 18.6"		
孔口標高	H= 11.32m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0°		
総掘進長	20.23m	度							

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					N 値	原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験 (掘進月日)
										深 度 (m)	10cmごとの打撃回数 (0)	10 (1)	20 (2)	30 (3)					
1	9.42	1.90	1.90	盛土(砂質土)	暗黄褐色		軟らかい	地表面から0.1mは碎石よりなる。以深ではロームを主体とするが、砂が多量に混入する。所々で、細礫を含む。含水量は中位の状態である。	11/20 1.15	1	1	1	3	30		孔内水平載荷試験			
2	6.42	3.00	4.90	シルト	暗褐〜黒褐		非常に軟らかい	不均質なシルトを主体とする。砂が全体的に若干混入する。GL-3m付近では、細礫が点在する。GL-4m付近では、有機物が多量に混入する。含水量は中位の状態である。	2.15	1			1	32					
3	5.52	0.90	5.80	砂質シルト	暗褐		軟らかい	砂が多量に混入し、細礫も混入する。含水量はやや多い状態である。	3.15	1			1	35					
4	4.82	0.70	6.50	粘土	褐灰		軟らかい	有機物が混入する。	4.15	1			1	30					
5	3.72	1.10	7.60	細砂	暗灰		中位の	粒子不均一。細礫が混入する。	5.15	1	1	2	4	30					
6	1.82	1.90	9.50	砂礫	暗茶灰		中位の	φ2~10mm程度の角礫~亜角礫を主体とする。確認最大粒径はφ40mm前後。マトリクスは砂質粘土。崩壊性あり。含水量はやや多い状態である。	6.15	1	1	1	3	30					
7	-1.48	3.30	12.80	粘土質細砂	青灰〜黄灰		緩い〜中位の	砂は細砂を主体とし、砂の粒子は均一である。粘土を多く含み、部分的に粘土を薄く層状に挟むところがある。雲母片が混入する。GL-12m以深では黄灰色に変化する。含水量は中位の状態である。	7.15	3	3	4	10	30					
8	-3.38	1.90	14.70	粘土混じり砂	黄褐		中位の	砂の粒子が均一な細砂を主体とする。全体的に粘土を少量含み、所々で粘土を薄く層状に挟む。雲母片が混入する。	8.15	6	8	9	23	30					
9									9.15	14	6	2	22	30					
10									10.15	2	3	3	8	30					
11									11.15	3	4	4	11	30					
12									12.15	3	4	6	13	30					
13									13.15	7	8	10	25	30					
14									14.15	8	9	11	28	30					
15									15.15	31	19	6	50	16					
16									16.15	30	20	5	50	15					
17									17.15	26	24		50	20					
18									18.15	50			50	9					
19									19.15	31	19	4	50	14					
20									20.15	50			50	8					
									20.23										

<凡例>
柱状図および土質区分

第1分類

区分	分類名	図例
土質	礫 (G)	●●●●
	礫質土 (GF)	●●●●
	砂 (S)	○
	砂質土 (SF)	○
	シルト (M)	—
	粘性土 (C)	—
	有機質土 (O)	—
	火山灰質粘性土 (V)	—
	高有機質土(腐植土) (P)	—

第2分類

区分	分類名	図例
補助記号	砂質 (S)	●●●●
	シルト質 (M)	—
	粘土質 (C)	—
	有機質 (O)	—
	火山灰質 (V)	—
	玉石混り (-B)	●●●●
	砂利、礫混り (-G)	●●●●
	砂混り (-S)	○
	シルト混り (-M)	—
	粘土混り (-C)	—
	有機質土混り (-O)	—
	火山灰混り (-V)	—
	頁岩混り (-Sh)	—

第3分類

区分	分類名	図例
岩石類	硬岩 (HR)	
	中硬岩 (MR)	
	軟岩、風化岩 (WR)	
	玉石 (B)	○
	浮石(軽石) (Pm)	△△△
特殊土	シラス (S)	△△△
	スコリア (Sc)	△△△
	火山灰 (VA)	△△△
	ローム (Lm)	△△△
	黒ボク (Kb)	●●●●
表層	マサ (WC)	●●●●
	土 (So)	×
	土 (Fi)	×
腐植物 (W)	×	

試料採取方法

- ① シンウォールサンプラーによる
- ② デニソンサンプラーによる
- ③ 貫入試験器による
- ④ フォイルサンプラーによる
- ⑤ () による

備考

ボーリング柱状図

調査名 (仮称)相原高齢者在宅サービスセンター新築工事に伴う地質調査委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2	調査位置	東京都町田市相原町3174番地	北緯	35° 36' 11.0"
発注機関	町田市建設部建築工事課	調査期間	平成 15年 11月 22日 ~ 15年 11月 25日	東経	139° 18' 19.3"

孔口標高	H=11.37m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°
総掘進長	20.25m						

標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	試料採取方法	室内試験 (掘進月日)			
									孔内水位 (m) / 測定月日	10cmごとの打撃回数			N 値					深度 (m)	試験番号	採取方法
										0	10	20								
1	9.87	1.50	1.50	盛土(砂質ローム)	暗黄褐色	軟らかい		地表面から0.1mまでは碎石よりなる。以深では砂を多量に含むロームを主体とする。所々で細礫が混入する。含水量は中位の状態である。	11/22 11/30	1.15	1	1	1	3	30					
2				シルト	暗褐色~黒褐色	非常に軟らかい		不均質なシルトを主体とし、砂が若干混じる。有機物を多く含む、部分的に未分解の腐植物が混じる。GL-3m付近では細礫が混入する。含水量は中位の状態である。		2.15	1	33		1	33					
3				砂質シルト	暗褐色	軟らかい		φ2mm程度の細礫が多く混じる。含水量はやや多い状態である。		3.15	1	32		1	32					
4	6.47	3.40	4.90	粘土	暗褐色	軟らかい		砂、有機物が少量混入する。		4.15	1	31		1	31					
5	5.67	0.80	5.70	砂礫	暗茶灰	中位の		φ2~10mm程度の角礫~亜角礫を主体とするが、風化が激しくくされ礫となっている。確認最大粒径はφ40mm前後。マトリクスは砂質粘土よりなる。崩壊性あり。含水量はやや多い状態である。		5.15	1	1	1	3	30					
6	4.77	0.90	6.60	粘土質細砂	青灰	緩い~中位の		砂は細砂を主体とし、砂の粒子は均一である。全体的に粘土を多く含む、部分的に粘土を薄く層状に挟む。雲母片が混入する。含水量は中位の状態である。		6.15	1	1	1	3	30					
7				粘土混じり細砂	黄褐色	中位の~密な		砂の粒子が均一な細砂を主体とする。粘土を少量含む、部分的に粘土を薄く層状に挟む。雲母片が混入する。含水量は中位の状態である。		7.15	3	4	5	12	30					
8	1.87	2.90	9.50	粘土混じり細砂	暗黄褐色~暗灰	非常に密な		砂は細砂を主体とし、砂の粒子は均一である。粘土を少量含む、所々で粘土を薄層状・ブロック状に挟む。雲母片が混入する。所々で、L=5~8cm程度の短柱状コアで採取される。GL-20m以深では、暗灰色に変化する。含水量は中位の状態である。		8.15	7	8	9	24	30					
9										9.15	8	8	6	22	30					
10										10.15	3	3	3	9	30					
11										11.15	3	4	4	11	30					
12	-1.13	3.00	12.50							12.15	3	4	5	12	30					
13										13.15	8	9	10	27	30					
14	-3.33	2.20	14.70							14.15	9	10	12	31	30					
15										15.15	22	28	50	20						
16										16.15	27	23	50	17						
17										17.15	25	25	50	19						
18										18.15	31	19	50	15						
19										19.15	30	20	50	14						
20	-8.88	5.55	20.25							20.15	50		50	10						

凡例

柱状図および土質区分

<p>第1分類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>区分</th><th>分類名</th><th>図様</th></tr> <tr><td rowspan="7">土質</td><td>礫 (G)</td><td>●</td></tr> <tr><td>礫質土 (GF)</td><td>●●</td></tr> <tr><td>砂 (S)</td><td>○</td></tr> <tr><td>砂質土 (SF)</td><td>○○</td></tr> <tr><td>シルト (M)</td><td>—</td></tr> <tr><td>粘性土 (C)</td><td>—</td></tr> <tr><td>有機質土 (O)</td><td>■</td></tr> <tr><td rowspan="3">火山灰質</td><td>火山灰質粘性土 (V)</td><td>~</td></tr> <tr><td>高有機質土(腐植土) (Pi)</td><td>■</td></tr> </table>	区分	分類名	図様	土質	礫 (G)	●	礫質土 (GF)	●●	砂 (S)	○	砂質土 (SF)	○○	シルト (M)	—	粘性土 (C)	—	有機質土 (O)	■	火山灰質	火山灰質粘性土 (V)	~	高有機質土(腐植土) (Pi)	■	<p>第2分類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>区分</th><th>分類名</th><th>図様</th></tr> <tr><td rowspan="11">土質</td><td>砂質 (S)</td><td>●</td></tr> <tr><td>シルト質 (M)</td><td>—</td></tr> <tr><td>粘土質 (C)</td><td>—</td></tr> <tr><td>有機質 (O)</td><td>■</td></tr> <tr><td>火山灰質 (V)</td><td>~</td></tr> <tr><td>玉石混り (-B)</td><td>○●</td></tr> <tr><td>砂質、礫混り (-G)</td><td>●○</td></tr> <tr><td>砂混り (-S)</td><td>○●</td></tr> <tr><td>シルト混り (-M)</td><td>—○</td></tr> <tr><td>粘土混り (-C)</td><td>—●</td></tr> <tr><td>有機質土混り (-O)</td><td>■○</td></tr> <tr><td>火山灰混り (-V)</td><td>~○</td></tr> <tr><td>貝殻混り (-Sh)</td><td>○</td></tr> </table>	区分	分類名	図様	土質	砂質 (S)	●	シルト質 (M)	—	粘土質 (C)	—	有機質 (O)	■	火山灰質 (V)	~	玉石混り (-B)	○●	砂質、礫混り (-G)	●○	砂混り (-S)	○●	シルト混り (-M)	—○	粘土混り (-C)	—●	有機質土混り (-O)	■○	火山灰混り (-V)	~○	貝殻混り (-Sh)	○	<p>第3分類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>区分</th><th>分類名</th><th>図様</th></tr> <tr><td rowspan="7">岩石</td><td>硬岩 (HR)</td><td> </td></tr> <tr><td>中硬岩 (MR)</td><td> </td></tr> <tr><td>軟岩、風化岩 (WR)</td><td> </td></tr> <tr><td>玉石 (B)</td><td>○●</td></tr> <tr><td>浮石 (軽石) (Pm)</td><td>△</td></tr> <tr><td>シラス (Si)</td><td>△</td></tr> <tr><td>スコリア (Sc)</td><td>△</td></tr> <tr><td rowspan="5">特殊土</td><td>火山灰 (VA)</td><td>~</td></tr> <tr><td>ローム (Lm)</td><td>—</td></tr> <tr><td>黒ボク (Kb)</td><td>■</td></tr> <tr><td>マサ (WG)</td><td>■</td></tr> <tr><td>表土 (Sa)</td><td>×</td></tr> <tr><td>埋土 (Fi)</td><td>×</td></tr> <tr><td>廃棄物 (W)</td><td>×</td></tr> </table>	区分	分類名	図様	岩石	硬岩 (HR)		中硬岩 (MR)		軟岩、風化岩 (WR)		玉石 (B)	○●	浮石 (軽石) (Pm)	△	シラス (Si)	△	スコリア (Sc)	△	特殊土	火山灰 (VA)	~	ローム (Lm)	—	黒ボク (Kb)	■	マサ (WG)	■	表土 (Sa)	×	埋土 (Fi)	×	廃棄物 (W)	×
区分	分類名	図様																																																																																						
土質	礫 (G)	●																																																																																						
	礫質土 (GF)	●●																																																																																						
	砂 (S)	○																																																																																						
	砂質土 (SF)	○○																																																																																						
	シルト (M)	—																																																																																						
	粘性土 (C)	—																																																																																						
	有機質土 (O)	■																																																																																						
火山灰質	火山灰質粘性土 (V)	~																																																																																						
	高有機質土(腐植土) (Pi)	■																																																																																						
	区分	分類名	図様																																																																																					
土質	砂質 (S)	●																																																																																						
	シルト質 (M)	—																																																																																						
	粘土質 (C)	—																																																																																						
	有機質 (O)	■																																																																																						
	火山灰質 (V)	~																																																																																						
	玉石混り (-B)	○●																																																																																						
	砂質、礫混り (-G)	●○																																																																																						
	砂混り (-S)	○●																																																																																						
	シルト混り (-M)	—○																																																																																						
	粘土混り (-C)	—●																																																																																						
	有機質土混り (-O)	■○																																																																																						
火山灰混り (-V)	~○																																																																																							
貝殻混り (-Sh)	○																																																																																							
区分	分類名	図様																																																																																						
岩石	硬岩 (HR)																																																																																							
	中硬岩 (MR)																																																																																							
	軟岩、風化岩 (WR)																																																																																							
	玉石 (B)	○●																																																																																						
	浮石 (軽石) (Pm)	△																																																																																						
	シラス (Si)	△																																																																																						
	スコリア (Sc)	△																																																																																						
特殊土	火山灰 (VA)	~																																																																																						
	ローム (Lm)	—																																																																																						
	黒ボク (Kb)	■																																																																																						
	マサ (WG)	■																																																																																						
	表土 (Sa)	×																																																																																						
埋土 (Fi)	×																																																																																							
廃棄物 (W)	×																																																																																							
<p>試料採取方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ① シンウォールサンプラーによる ② デニソンサンプラーによる ③ 貫入試験器による ④ フォイルサンプラーによる ⑤ () による 																																																																																								
<p>備考</p>																																																																																								